



稲敷郡
えどさきまち
江戸崎町

面積：52.82km²
(平成7年10月1日現在)

人口：20,415人
男：10,168人
女：10,247人
世帯数：6,259世帯
(平成9年2月1日現在)

町の花
菊
町の木
桜
町の鳥
うぐいす



平成7年の国勢調査で人口増加率全国第8位、茨城県第1位を記録した「江戸崎町」は、つくば市と千葉県成田市とのほぼ中間に位置しています。

近年、国や県などの上位計画が具体化してきているなかにあって、著しく都市化が進行してきており、住民と行政とが一体となった「まちづくり」を積極的に推進しているところです。

町の南西から北東へ流れ、霞ヶ浦に注ぐ小野川沿いに広がる田園風景。稲作・畑作を通じて育んできた豊かな自然、これこそ江戸崎町の宝です。

毎年12月から3月にかけて、稲波地区の水田には国の天然記念物である「オオヒシクイ」が飛来します。町は関東地方唯一の雁類の飛来地としても注目をあびています。

また、当町は「江戸崎カボチャ」のブランドで有名なかぼちゃの産地です。手をかけ、時間をかけ、まごころをこめて市場に出荷しており、5月下旬から8月上旬にかけて店頭は江戸崎カボチャで大にぎわいとなります。

21世紀に大きく発展しようとしている江戸崎町。今、その準備を着々と進めているところです。

《江戸崎町企画財政課》

課長	宮本 隆志
課長補佐	親見 清忠
係長	川崎 功光
主査	貝塚 みのり
主査	山崎 信典
主幹	荒井 幹子
主事	関 志博



小野川のほとりにて
(前列左から) 宮本課長、関川主事
(後列左から) 貝塚主査、荒井主幹、山崎主査、川崎係長、親見課長補佐

——企画財政課は活気がありますね。

宮本：和気あいあいとしてとてもよい雰囲気です。誕生日にはケーキを買ってみんなでお祝いをするんですよ。

——皆さんの趣味は。

宮本：スポーツ観戦。駅伝が大好きで、都道府県対抗駅伝では応援にも力が入ります。

親見：仕事一番、温泉二番(笑)。露天風呂は最高です。全国温泉めぐりをしてみたいですね。

川崎：テニス。近い将来こどもたちと一緒にテニスをするのが楽しみです。

貝塚：読書、特に推理小説。一度読み始めると、いつも一気に最後まで読んでしまいます(笑)。

山崎：野球。部長としてチームをまとめるとともに、最近の後進の育成にも力を入れています。

荒井：競馬。一口会員で3頭所有しています。今年デビュー予定の3歳牡馬に期待します。

関川：ボーリング。アベレージ150目指して、マイボールで特訓(?)しています(笑)。

——好きな花は。

貝塚：かすみ草。家のかすみ草が咲くのを楽しみにしています。

関川：スイートピー。可憐な感じが好き。

川崎：桜。桜並木を通ると気分がよくなります。

——行ってみたいところは。

荒井：アメリカで競馬の祭典・ブリーダーズカップ観戦。タヒチの水コテージも楽しみ。

山崎：北海道。のんびりと牧場めぐり。

親見：南米ペルー。インカ帝国を生で見てみたい。

宮本：ドイツ。ミュンヘンは森の中の都市です。

自然と都市との共生を体験してみたいですね。